

輸入牧草用ラップの効果確認試験

JAとまこまい広域

阿部 高幸



試験目的

牧草用輸入ラップフィルムの実用性確認試験

試験作物 及び品種

牧草

試験資材 及び数量(規格)

サイログラス(0.025mm×500cm×1800m) 緑 2本

慣行資材

グラスパール(0.025mm×500cm×1800m) 白

資材使用期間

6月14日～

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品は他社の白色(国産)を使用しており、作業中に問題なかった。

フィルムの伸びや糊の強さについても大きな違いは感じられなかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

保管中・開封後ともに違いはなかった。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

ラッピング作業中はスムーズに行うことができたため、機械の相性は問題なかった。そのため、フィルム強度についても問題ない。

モニター感想

慣行品と比べても、作業性や保管状態、開封後の状態で違いは見られなかったため、ラップフィルムとしては問題なく使用できるものだと思う。ただし、慣行品の方が安価なため、価格面に差がなければ検討の余地がある。

JA担当者の感想(生産課 松田 氏)

他社製品と比較し、慣行品では品質に課題があった。今回の商品は慣行品よりノリ、厚みに秀でている印象。

モニター以外に商品推進した際、品質が秀でているならば他社製品より価格面で優位であるため、継続して使用を検討いただけるとのこと。

越冬した後、モニター所感を再度確認し、継続推進を検討したい。

1 梨地フィルム

2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

5 遮光ネット

6 防草シート

7 酪農資材

8 ICT機器

9 その他